




使ってみよう！タブレット 実践事例

スカイメニューで献立発表（学級活動 食育）	
対象校種学年等	小学校 中学年から高学年
概要	<p>1 これまでの課題</p> <p>バランスのよい献立を考える学習では、児童数分の食べ物カードやグループ用のホワイトボードを準備するため、事前の準備に時間がかかっていた。</p> <p>2 タブレットを使う目的</p> <p>個人でじっくりと考え、たくさんのイラストの中から必要なものをドラッグだけの操作で、児童は考えをまとめ、大きな画面に映し出して発表することができる。</p> <p>3 この実践で得られた成果、子どもの変容など</p> <p>教師は時間をかけずに教材を準備でき、児童は簡単な操作で食べ物の組合せを考え、テレビに映し出した絵をもとに、根拠を明らかにしながら自分の考えを発表できた。</p>
実践の流れや様子	<p>1 発表ノートでイラストを配付する。</p> 
	<p>2 バランスの良い食事を選択する。</p>   <p>イラストを選ぶ</p> <p>例：児童が選んだもの</p>
	<p>3 教師用タブレットに提出した献立について、代表児童が発表を行い、バランスのよい食事について話し合ったり、アドバイスをしたりしてより良い考えに気づいた。</p> 